

月刊

Monthly HRM Materials

人事マネジメント

人財「採用・育成・評価・賃金」実務資料誌

■戦略Note

働き方激変時代の 人事対策

P.15

2016
Mar. **3**

新連載 4本

自由度高い役割等級制 P.80
経営理念の共有化8つ P.88
採用ブランディング論 P.90
女性活躍推進ポイント P.106

■Q&A解説

ストレスチェック点検15項目

P.33

■人物

岩下宏一

P.46

■事例

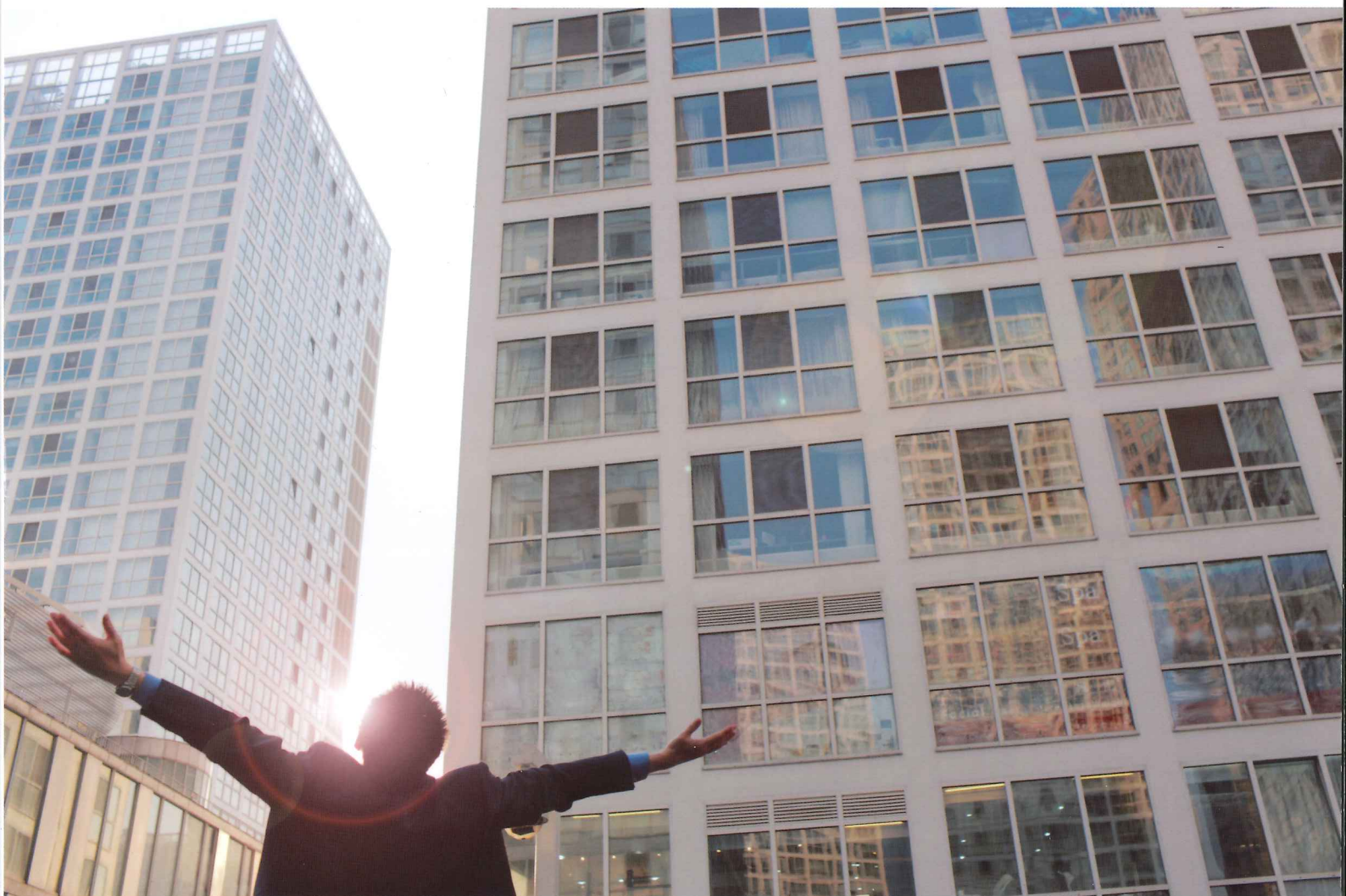
小泉産業/ポーラ・オルビス/ニュートン/ピクシブ

P.54

P.59

P.64

P.69



『中小企業を長く続ける社長の指南書』

■著者：大石豊司

■発行：現代書林／2015年12月28日

著者は銀行出身の税理士という立場だが、本書で語られる経営指南のほとんどの部分は「人」関連のテーマで占められている。顧客企業で見聞きした中小企業の経営実態と、ご自身が運営する会計事務所の事例をベースに職場づくりのアドバイスを熱く語っている。実際に長続きしている企業では社員を大切にしているという共通点を根拠に、社長には人材育成への投資（時間・費用・労力）を求め、中小企業が目指すべきは100億円企業ではなく100年企業だとも論ず。ただし、おかしな

社長のもとに素晴らしい人材が集まることはないという真実から、社長自身のあり方も戒める。理念・ビジョンを示し、様々な決断を下し、結果責任を負うのは専ら社長の役割だとして、その点ではワンマン経営を肯定。「優しいだけより厳しい上司のほうが部下は早く一人前になる」「部下の不安は聞き、不満は聞き流せ」とハードにして合理的な一面ものぞかせる。そのうえで「会社は大人の学校」であるべきだとの理想を掲げ、社員が楽しく成長していける場づくりを提案している。

読む前にやるべきワンランク上の経営学

中小企業を
長く続ける

社長の 指南書

著者 大石豊司

税理士が教える中小企業の生き残り戦略

社長が資金繰りをしている時間、
会社の生産性はゼロです。

会社のあり方・やり方・育て方のすべてがわかります！



中小企業を
長く続ける
社長の
指南書

著者 大石豊司



●体裁：四六版／199頁
●定価：1,400円（税別）